

北海道身体障害者新聞

発行人 一般社団法人 北海道身体障害者福祉協会
会長 藤田孝太郎
札幌市中央区北二条西7丁目(かぞへ2-7)
電話 011-251-1551
FAX 011-251-0858
北海道障害者社会参加推進センター
電話 011-251-9302
隔月 25日発行
会員購読料(年) 90円 (会費を含む)
非会員 同 2,000円

令和4年度 東北・北海道ブロック 身体障害者団体連絡会

令和4年7月21日(木)、秋田県秋田市において、東北・北海道ブロック身体障害者団体連絡会が開催され、北身協から東海林副会長と澤口事務局長が出席しました。冒頭、秋田県身体障害者福祉協会伊藤会長から歓迎の挨拶があった後、日身連阿部会長と秋田県伊藤健康福祉部長からそれぞれ挨拶がありました。



27名の参加がありました

会議の中では、日身連に対する要望事項として「改正障害者差別解消法のワンストップ相談窓口の整備」の他、4項目について要望することを確認しました。

また、情報交換事項としては、北身協から提案した「加盟団体の組織強化対策」について、山形県身体障害者福祉協会から、新規会員を増やす対策として、県協会の会員やその家族が割引等のサービ

協力店事業を実施していることや、県内の鶴岡市では、身体障害者手帳の交付時に、障がい福祉担当課の所属長名で、市の身体障害者福祉協会への入会案内の文書を発行していることなどについて紹介がありました。



他県の話がいろいろ聞けました。

また、岩手県身体障害者福祉協会から、業者への委託により5年を期間とする中期計画を策定したことについて話がありました。その他、山形県では、県内に35あるすべての市町村で差別解消条例が制定される見込みであることが報告されました。



北海道の現状を話します。

なお、この会議については、来年度は北海道で開催されることになっており、その会議の中で東北・北海道ブロックが当番となる「令和8年度日本身体障害者福祉大会」の開催地について決定される予定です。

令和4年度 障がい者パソコン教室

身体障害者手帳の交付を受けている方を対象としたパソコン教室を開催しています。今年度は、岩見沢市・石狩市・滝川市・砂川市・美幌市・帯広市・登別市・紋別市の8ヶ所を予定しております。各開催地によって、内容等は様々ですが、参加者の方々に大変好評です。

初心者の方も大歓迎です。



パソコン教室 (岩見沢市)

7月20日21日、岩見沢市自治体ネットワークセンターにて開催しました。

まず、基本的なことから学びます。



渡部辰大氏を講師に、7名の参加者があり、「パソコンの基礎講座」から始まり、「応用編として「家系図作成」や「トートバッグ」などの作品づくり」をしたのですが、操作や作業だけではなく、参加者同士の交流・親睦を図ることもでき、楽しい時間となりました。



トートバッグ作りが好評でした。

パソコン教室 (石狩市)

7月27日28日、石狩市総合保健福祉センターにて開催しました。昨年に引き続き渡部辰大氏を講師に迎え、昨年以上の8名の参加者となりました。



操作方法の再確認「先生、教えて!」

自分自身のルーツを知るだけでなく、家族との会話の糸口になればと「家系図作成」をしたり、「Tシャツ」などの作品づくりをしました。昨年の参加者が友達や家族を誘って来てくれて、人数も雰囲気も、より一層盛り上がりました。

オリジナル作品を着たり持ったり



パソコン教室 (滝川市)

8月3日4日、滝川市身体障害者福祉センターにて開催しました。滝川市身体障害者福祉事務局長の中口義光氏を講師に、8名の参加者があ



素敵な作品ができあがりました。

パソコンのワード機能を使い、各自が思い思いの写真や画像を貼り付けたりして、絵本やアルバムを作りました。「製本作業に手間取りましたが、失敗することで記憶に残ります。皆さんの感性は素晴らしく、有意義な教室でした。」と、講師の方からお言葉をいただきました。

さまざまな想いのつまった 絵本やアルバム



パソコン教室 (砂川市)

8月17日18日、砂川市地域交流センターにて開催しました。昨年同様、平澤日出夫氏を講師に迎え、5名の参加者でした。



わからないところは、教え合って。

パソコンを使って好きな画像やイラストをデザインし、大きさや配置を工夫して、Tシャツや手提げバッグにプリントしました。作品づくりだけでなく、同じ時間を過ごし、親睦や交流も図ることができました。

作品を背景に『記念撮影』



文芸

短歌

新ひだか町 永井 敦子

布団干す洗濯ポール高くなり 背の縮み知る快晴の朝

丈ひくきコスモス咲ける石ころの庭に揺れつつ秋を知らせて

初咲きのコスモス揺れる足元を 蟻の行列かけぬけてゆく

初咲きのコスモス一輪ピンに差し 窓辺に置いて季はめぐりぬ

午後四時に夕銅の支度始めるを 習慣として老い二人住むりみかけ

俳句

月形町 富田 美代子

神仏何処に居るやら居ないやら 人參はもを飽きました程程に

万札を胸の谷間にそっといれ 現金はタンス預金にしよをかな

ひとりでもテレビあつての楽しさや 鐘の音響を休めて手を合はす

一般社団法人日本義肢協会会員

株式会社 札幌義肢製作所 橋

代表取締役 関

札幌市中央区南三条東四丁目 電話(011)221-1140

有限会社 野坂義肢製作所

札幌市中央区南三条東四丁目 電話(011)221-1140

株式会社 馬場義肢製作所

札幌市中央区南三条東四丁目 電話(011)221-1140

株式会社 田村義肢製作所

札幌市中央区北四条東五丁目 電話(011)221-1140

**第55回十勝地区
身体障がい者スポーツ大会**



優秀な成績をおさめました。

7月29日、大樹町立大樹中学校体育館で開催しました。過去2年間は新型コロナウイルスの影響で中止になり、3年ぶりの開催となりました。当日は4分会の欠場がありました。当日が、9分会(大樹・音更・芽室・新得・士幌・中札内・更別・足寄・鹿追)約120人が参加しました。開会式では、齊藤徹大会長(十勝地区身体障害者福祉協会)が「分会の会員同士、町の垣根を越えて交流し、これからの生活を豊かにしてほしい」とあいさつし、開催地大樹町の酒森正人町長が「歓迎の言葉を述べ、大樹分会の堀川永光さんと丹野和子さんが選手宣誓をしました」。

種目は「交通安全リレー(サイコロを振って青・黄・赤の色によって走る距離が異なる)」「魚釣りゲーム」「ポッチャ」「ジャンケン選手権」の4種目でした。魚釣りゲームでは竿で魚を釣り上げるたびに仲間が拍手を送っている光景が見られたり、他の競技でもお互いにサポートしあっている声が熱中し、会場は明るい笑い声に包まれていました。大会の運営には大樹中学校と大樹高校の生徒約20人がボランティアで参加し、お手伝いしてくれました。

結果、総合優勝は鹿追町、準優勝は士幌町、3位は中札内村となりました。来年は池田町で開催予定です。

**第48回檜山管内
身体障がい者スポーツ大会**

令和4年7月1日(金)、新築した上ノ国町スポーツセンターにて「第48回檜山管内身体障害者スポーツ大会」を3年ぶりに開催することができました。参加者45名の皆さんは、感染対策を講じながら、広々としたアリーナにて熱戦と親睦を図りました。



新種目の「棒サッカー」

競技種目を6種目から3種目へ絞り、第1種目「ゲートルング」、第2種目「ストラックアウト」と続き、ゆったりとした時間で進めようという論議をいたしましたので、第3種目で新種目の「棒サッカー」に落とし穴がありました。

当初、前半・後半60秒での設定でしたが、ゴールやコース直しのタイムが多く、準決勝以降は30秒にしました。それでも長いと感じたところですが、選手の皆さんはあつという間違ったのかな? それにしても、道具を使いこなす皆様には圧倒されました。



第1種目の「ゲートルング」

**道新コスモ奨学金
奨学生からの感謝のお便り**

昨年度の奨学生からお便りが届きましたのでご紹介します。*学年・お名前等は非公開とさせていただきます。

**北海道美深高等養護学校
(あいべつ校)**

「高校生活で頑張っていること」

あいべつ校に入学して、9ヶ月がたちました。将来、就職できるように、日々の学習や実習などを頑張っています。特に、私は体力をつけたいと思います。朝のマラソンを頑張っています。入学した頃は、先輩についていくのが大変でしたが、毎日続けていくことで、少しずつ体力がついてきて、先輩にもついていくことができました。また、体育祭や宿泊研修、学校祭などいろいろな行事を楽しむことができました。体育祭では得意なソフトボール投げに出場しました。記録が伸びるよう、練習に真剣に取り組む、入賞には届きませんでしたが、自己ベストを更新することができました。来年は入賞できるように頑張りたいです。

学校祭では、替え歌を発表したり、友達と一緒にドッキリの動画を作ったり、とても楽しい思い出ができました。学年発表では司会を担当し、大勢の前で緊張しましたが、大きな声で元気よく話すことができました。奨学金をいただくことができ、学校生活や小中学校から続けてきた卓球を頑張ることができました。これからの学校生活も頑張っていきたいと思っております。

北海道岩見沢高等養護学校

この度は奨学金をいただけることができて、とても感謝しております。いただいた奨学金で、参考書やノートなどに役立たせていただきました。本当にありがとうございました。ありがとうございました。

北海道紋別高等養護学校①

このたびは、奨学金の寄付をありがとうございました。私は今、作業学習のときにすばやく行動できるように頑張っています。将来は、自立した大人になつて、人の役に立てる社会人になりたいです。最後になりましたが、ご支援くださった全体的な方々に心よりお礼申し上げます。

北海道紋別高等養護学校②

この度は道新コスモ奨学金奨学生に採用していただき誠にありがとうございました。私は今、コミュニケーションの課題をこくふくするするために相手の気持ちを考える話することをがんばっています。将来は地元での会社で働いて、人の役に立てる社会人になりたいです。最後になりましたが、ご支援くださった全体的な方々に心よりお礼申し上げます。

北海道北見支援学校

このたびはありがとうございました。しよるがきんがもらえてとてもうれしかったです。びっくりにした。でもらったおかげでiPadを使えます。これからは、がんばります。そして、りっぱなしゃかいかいじんになって、はたらきます。本当にありがとうございました。

北海道鷹栖養護学校

どうしんコスモさんへ。こんかいは、ありがとうございます。これからも、がっこうでいろいろながくしゅうをがんばります。



**賛助会員の皆様へ
心より感謝申し上げます**

「障害者の福祉の向上に寄与する」という本会の趣旨にご賛同いただき、ありがとうございます。

**【賛助会員の皆様】
(企業・団体)**

- 社会福祉法人 北海道博愛社
- 社会福祉法人 旭川博愛社
- 社会福祉法人 旭川美園
- 社会福祉法人 旭川見光舎
- 社会福祉法人 厚生協会
- 社会福祉法人 わかふじ寮
- 社会福祉法人 北海道拓明興社
- 日本身体障害者団体連合会 東北事業所
- 株式会社 つうけん
- 株式会社 ドーコン
- 社会福祉法人 更葉園
- 社会福祉法人 黒松内つくし園
- 北海道失語症友の会
- 株式会社 札幌義肢製作所
- 株式会社 野坂義肢製作所
- 株式会社 田村義肢製作所
- 有限会社 岩見沢義肢
- 岩崎電子株式会社
- NPO法人 砂川つばさ
- NPO法人 ホップ障害者
- 地域生活支援センター
- 社会福祉法人 北海道光生舎
- 社会福祉法人 北海道宏栄社

**【賛助会員の皆様】
募集のご案内】**

一般社団法人北海道身体障害者福祉協会では、この会の活動にご賛同いただける企業・団体・個人の方々に賛助会員としてのご入会を呼びかけています。ぜひ、当会の活動を理解いただき、ご協力をいただきますようお願いいたします。

賛助会員 一口 五千元
(会費は税制控除の対象となります。)

-安心と実績で全道をネットする
認定補聴器専門店-

岩崎電子 補聴器センター

本店	札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド
札幌駅前店	札幌市中央区北3条西2丁目 札幌H・S・ビルF
新札幌店	札幌市厚別区厚別中央1条6丁目 ホクノビル3F
手稲店	札幌市手稲区前田1条12丁目
元町店	札幌市東区北22条東16丁目1-10 スーパー元町1F
旭川店	旭川市宮下通9丁目 キタノビル1F
函館店	函館市杉道町8-20 オカダビル
苫小牧店	苫小牧市表町5丁目5-1
室蘭店	室蘭市中島町3丁目25-1 TMビル

お問い合わせ フラインダイヤル **0120-231-282**

本社 岩崎電子株式会社
札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド

岩見沢 見沢 義肢

有限会社

岩見沢市緑が丘四丁目三二一-114 四六
電話代表(0)二二六二二二一-五五〇番

道北義肢製作所

合同会社

札幌市五条通十二丁目六七一七番地
電話(0)一六〇二四一五三三番

HOP ホップ障害者地域生活支援センター

NPO法人

札幌市東区北十四条東十四丁目二五光星ビル
TEL 011-7481-6200 FAX 011-7481-6222

北海道光生舎

社会福祉法人

札幌市東区北十四条東十四丁目二五光星ビル
TEL 011-7481-6200 FAX 011-7481-6222

北海道宏栄社

社会福祉法人

札幌市中央区南2条西3丁目8番2号
TEL 011-251-1511 FAX 011-251-1512